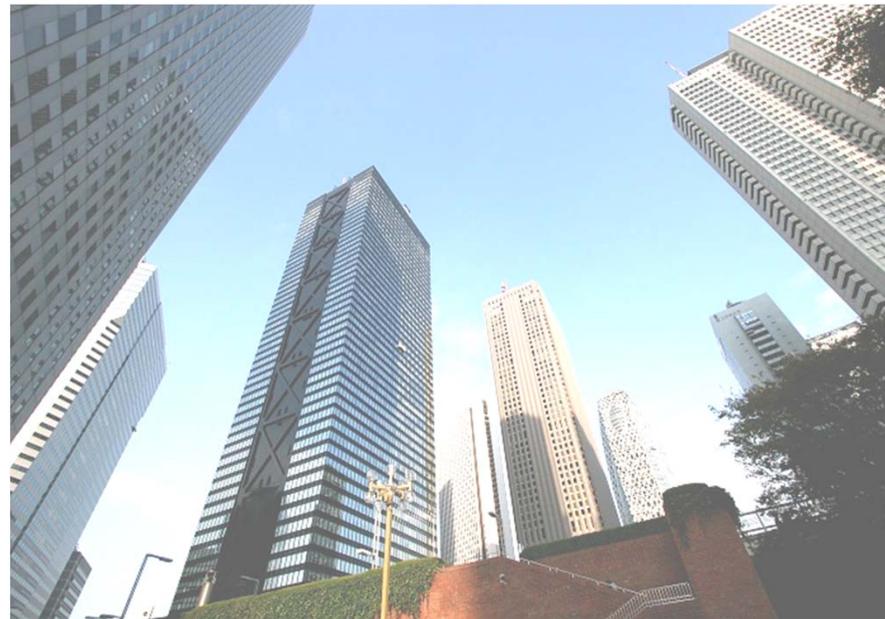


「新宿区の観光事業への取組みについて」



新宿区文化観光産業部新宿観光振興協会担当課長
一般社団法人新宿観光振興協会事務局長

菊地 加奈江

観光施策の推進体制

◆観光組織設立

新宿の観光施策を総合的・戦略的に推進するため、平成26年4月に新たな組織を設立

新宿区

【目指すまちの姿】

官民一体による観光振興や産業振興などの施策を総合的に推進し、国際観光都市としての魅力とブランド力を高め、「賑わい都市・新宿」の実現を目指す。

【役割】

回遊性・利便性の向上
情報通信技術の活用
商店街の活性化支援

新宿観光振興協会

【定款・目的】

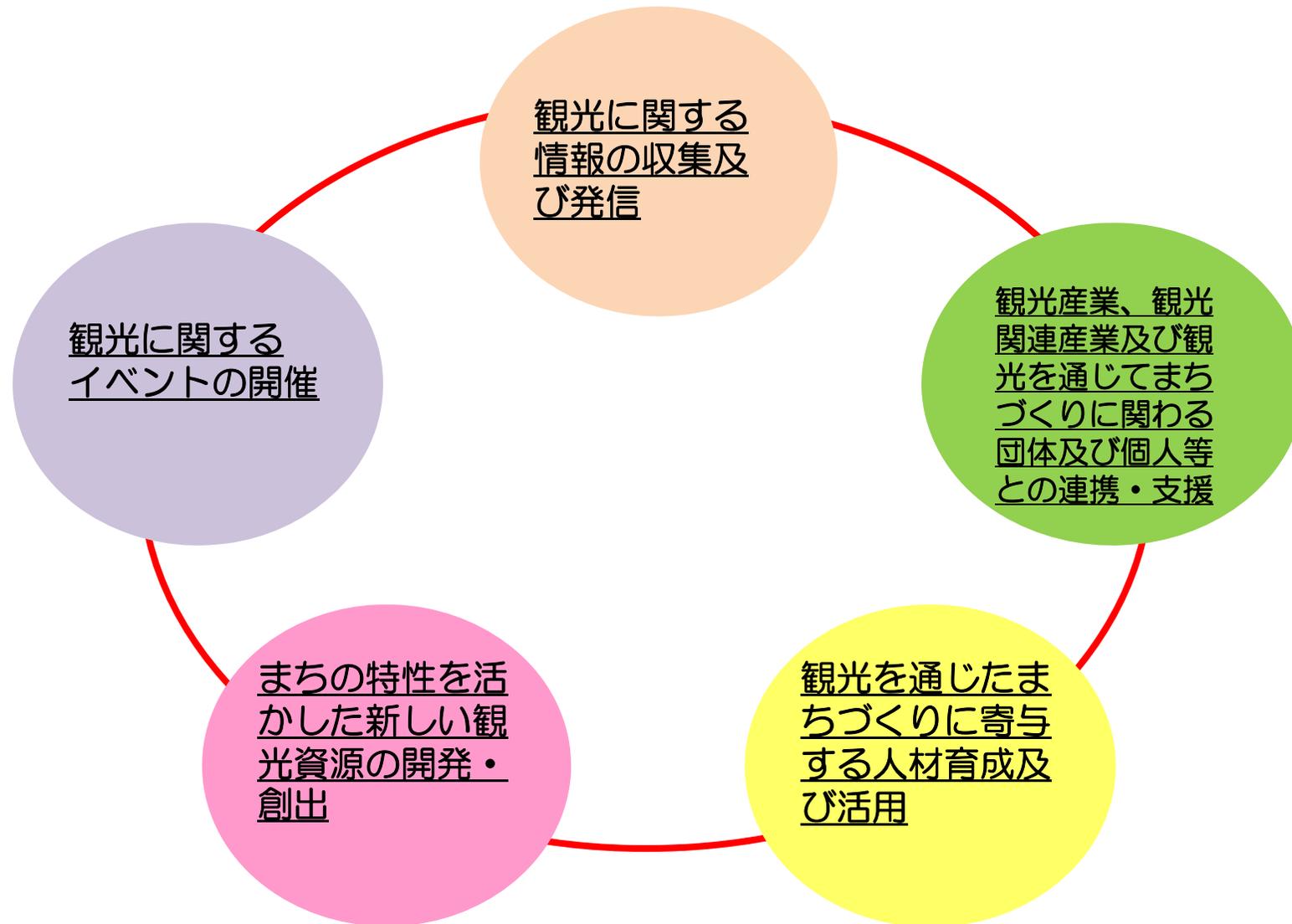
新宿のまちが持つ、歴史・文化・産業・人材など、多様な資源を活かし、観光事業の振興を図るとともに、ひと、まち、文化の交流によるふれあいのあるまちを創造することで、地域経済の活性化に寄与する。

【役割】

新宿の魅力づくりの推進
来街者への情報提供と交流
企業・地域団体と連携

連携

新宿観光振興協会の事業



回遊性・利便性の向上（区）

新宿フリーWi-Fiの整備

区内主要駅を中心とした公共空間に無料公衆無線LAN環境を整備
【アクセスポイント数】 35基設置(30年度末) 31年度 3基
(民間施設のアクセスポイント設定変更)

【Wi-Fi用ポータルサイト】 新宿観光振興協会が運営

【Wi-Fiを活用した区内回遊】 AR機能を活用し、観光スポットでゴジラの画像を提供



観光案内標識の整備促進

国内外からの来街者が多く訪れる新宿駅周辺や、その他主要駅周辺の歩道上等へ観光案内標識を整備

【基数】27基(30年度末) 31年度 4基

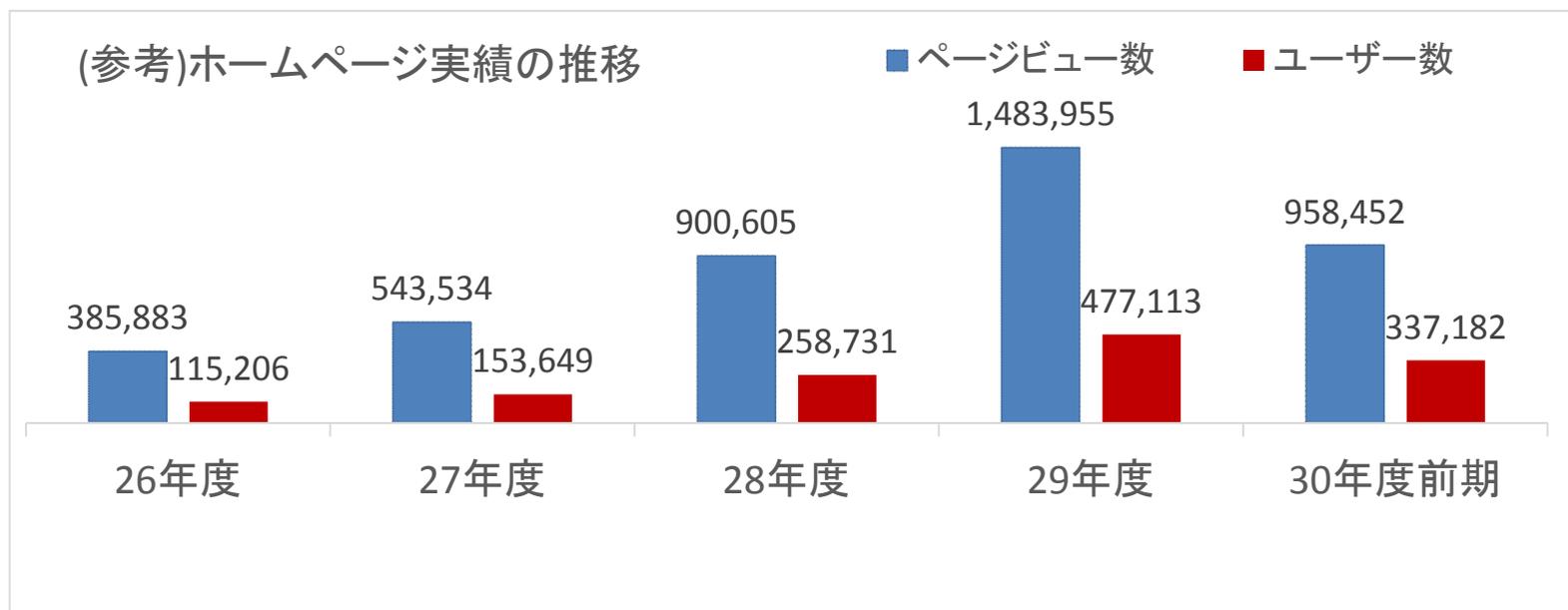
おもてなし店舗支援

商店街の更なる賑わいを図るため、各店舗のおもてなしを支援
【支援内容】 多言語対応、トイレの洋式化への助成金、自動翻訳機貸し出し

観光情報の収集及び発信

ホームページ・SNS

ホームページ(Shinjuku Free Wi-Fiポータルサイト)等の運営
【言語】 日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語
【SNS】 Facebook、Twitter、YouTube



観光情報誌の発行

新宿区内エリア別のマップ付で、グルメ、ショッピング、観光スポットなどの情報を発信する観光情報誌「新宿plus」を発行

【発行部数】 9月 12万部、3月 10万部

【配布施設】 ホテル、飲食店、小売店、鉄道各駅、各種案内所等



マップの配布

区内外約250か所の観光案内協力拠点と連携し、新宿観光マップ等を配布
 ※新宿観光マップ(新宿区発行)

【種類】5地区別

(新宿駅周辺、四谷、神楽坂、大久保・早稲田・高田馬場、落合)

6言語(日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、タイ語)

【配布延件数】 1, 109件(29年度実績)

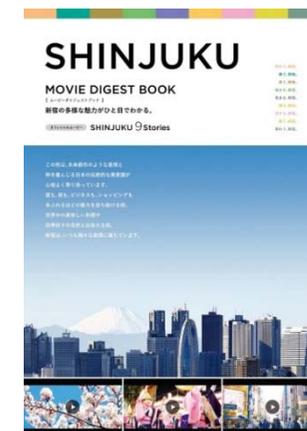
【配布部数】 541, 200部(29年度実績)



海外プロモーション

- ◆外国人観光客向けの情報誌の誌面を購入し、新宿の観光情報を掲載
 - 【購入媒体】「att.JAPAN」見開き2ページ
 - 【購入回数】年2回
 - 【言語】英語、繁体字
 - 【発行部数】18万部
 - 【配布先】海外50都市及び国内主要都市のホテル、観光案内所、大使館、空港等の約1,800か所

- ◆海外プロモーション動画「Shinjuku 9Stories」及びムービーダイジェストブック
 - 【言語】日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、タイ語、フランス語
 - 【活用内容】YouTube掲載、JNTO等が海外に出展する旅博、海外メディアへの周知等



観光案内所の運営



新宿を訪れる来街者へ新宿の魅力を発信

【名称】 新宿観光案内所 Shinjuku Tourist Information

【所在地】 新宿区新宿3-37-2

【開設日】 平成28年12月10日

【営業時間】 休館日、定休日無し(12月29日～1月3日は除く)
10:00～19:00

【認定】 JNTO(日本政府観光局) カテゴリー3
東京観光案内窓口

【対応言語】 案内スタッフ
日本語、英語(中国語・韓国語)
テレビde通訳 12カ国語

【サービス内容】



各種観光案内



マップ・
パンフレット配布



Shinjuku
Free Wi-Fi



観光情報の検索



ATM・外貨両替



コインロッカー

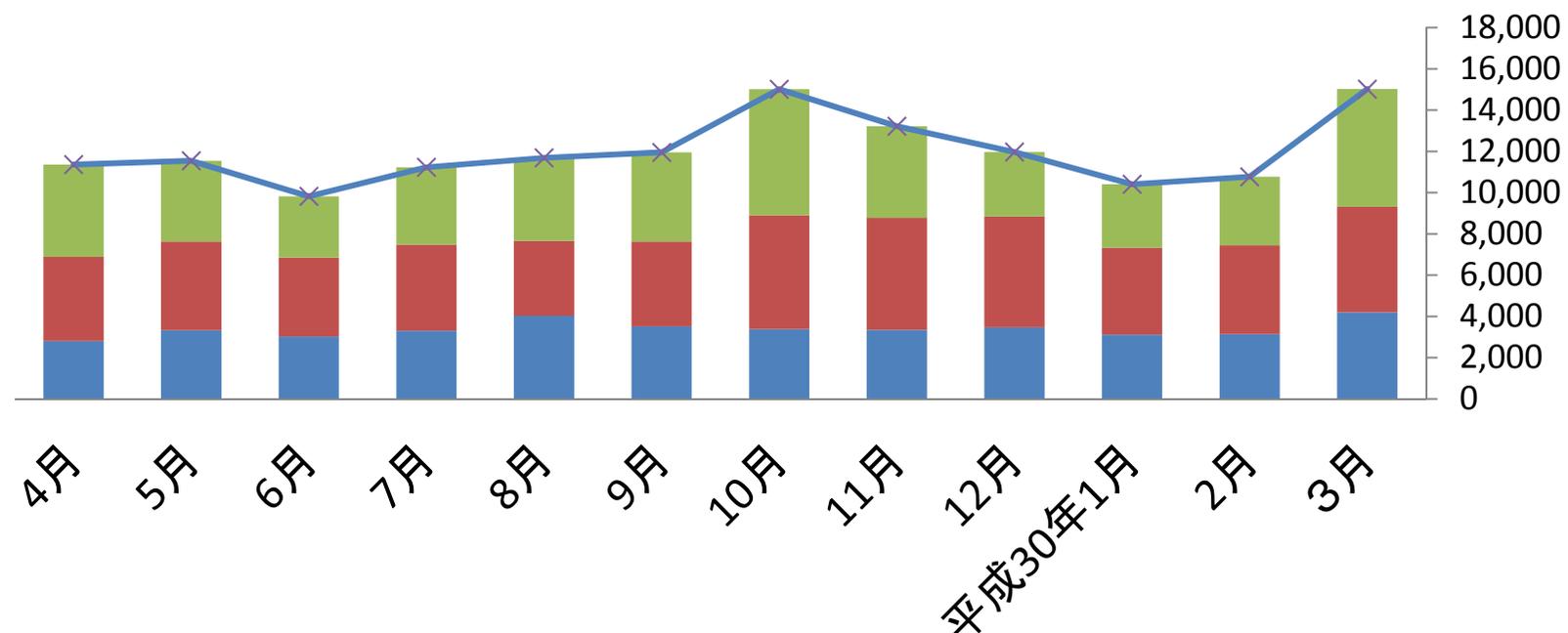
【観光案内所の利用状況】(29年度)

	相談件数	来所者数
利用者数	143,981件	255,264人
一日平均	401件	711人



【利用者別相談件数の推移】

■ 日本 ■ アジア ■ その他 × 合計



魅力あるイベントの開催

新宿のまちの特性を活かした集客イベントの開催

◆新宿御苑・森の薪能

新宿御苑の緑と夜間の静寂な環境の中で、日本の古典芸能である能 と狂言
を実施

※旧観光協会が昭和61年度から実施していた事業を観光振興協会が引継ぎ
継続実施

◆新宿まちフェス

大新宿区まつりの主要イベントとして、新宿まちフェスを展開

「WORLD DANCE STREET」 新宿通りに3つの特設ステージで世界のダンス

「シネフィルプレミアム」 9館の映画館で新宿独自の映画フェアを開催

「新宿街バルウィーク」 人気の繁華街ではしご酒を堪能

◆新宿パークシネマフェスティバル

高層ビル群の中にある新宿中央公園で 無料野外
上映会を開催

夏から秋の期間 6回程度開催



現場における課題

◆多言語への対応

・ホームページやSNSの外国語ページについては自動翻訳機を導入しているが、日本語から英語への変換が適切にされないため、情報を十分に伝えることができない事項がある。また、他の言語への変換も英語が基本となっているため、意味不明なものになってしまう。

・観光資源(文化施設、ゆかりの地、公園等)となっている現地の多言語による説明が不十分である。

・「モノ」から「コト」へと消費動向の変化が生じてきている中で、体験場所や個人商店の多言語対応が進んでいない。

◆多様な情報の提供方法

・新宿区に求められる観光情報は多岐にわたり、案内所を訪れる外国人観光客の問い合わせは、マニュアル化ができない状況である。(2日の問い合わせ内容約850件、うち1度しか聞かれない問い合わせが約500件)

・飲食店等の移り変わりが早く、情報を掴みきれない。

◆カード決済等への対応

・個人商店、文化施設の入場料等は、現金のみの対応となっていることが多い。カード決済導入にあたっては、商店側にも負担が生じることから、低額な商品を扱っている店舗は導入が厳しい。